

広報 いとまん

7
Jul 2012
[No.563]

上原裕常市長2期目の市政運営について

パッションとミッションで
2期目のかじを取る

今年も、来年も、その次も

平和を願う夏、慰霊の夏

糸満ハーレー

赤躍る 新島総合優勝7連覇



11.17/18

第32回全国豊かな海づくり大会
～まろうよ 幸せのほしの あおいみ～

い
と
ま
ん

「つながりの豊かなまち」に向けて歩む
糸満市の総合情報マガジン

7

No.563

発行日/2012.7.5 7月号 563号
住所/〒901-0392 糸満市瀬崎町1丁目1番地 TEL 098-840-8246 FAX 098-840-8157

ホームページ/ <http://www.city.itoman.okinawa.jp/> ■印刷/（株）東洋企画印刷
発行/編集/糸満市企画開発部行政経営課



D-51



琉-UNIT
The SHOW

第24回

糸満ふるさと祭り

Itoman Furusato Festival

入場無料

第14回エイサーinいとまん

7/14(土)・15(日)

午後5時～午後9時 当日、雨天・台風等により祭りが開催できない場合は
7月21(土)・22(日)に延期します。

西崎陸上競技場で開催!

2夜連続
花火ショー

7/14(土) Live&楽しいイベント



元テニクテイク
宮城 梓
DJ NIRAI
琉-UNIT
D-51



市民参加型
OX
クイズ

7/15(日) 第14回 エイサーinいとまん



【主催】糸満ふるさと祭り実行委員会

【共催】糸満市・糸満市教育委員会・糸満市商工会・糸満漁業協同組合・沖縄県農業協同組合糸満支店・糸満自治連絡員会

(社)糸満青年会議所・糸満市観光協会・糸満市青年団協議会・糸満市老人クラブ連合会・糸満市女性団体連絡協議会・糸満市文化協議会・糸満市子ども会育成連絡協議会・(財)糸満市公共施設管理センター ※順不同

【後援】FMたまん

お問い合わせ/糸満ふるさと祭り実行委員会 TEL.(098)840-8135(商工観光課)

混雑が予想されるため、公共交通機関をご利用ください。



先人から紡がれる唯一無二の 誇り高き地域の宝、魅力

喜屋武海岸及び荒崎海岸・糸満ハーレー



1)喜屋武海岸では、30メートルにも及ぶ海食崖が連続し、波の浸食を受けて離岸した直径5〜10メートルもの巨岩が多数散在しています。
2)荒崎海岸では、琉球石灰岩の節理が海面に平行に走ることから、サーフベンチと呼ばれる平面海食の地形が見られます。

喜屋武海岸及び荒崎海岸が国の名勝・天然記念物に指定

喜屋武海岸及び荒崎海岸が、国の名勝・天然記念物に指定されました。本島最南端に位置する両海岸は、独特な海食地形や分布する植物が自然景観を形成しているほか、伝説に関連して信仰の対象となった巨岩があるなど、精神的な意義を持つ海岸でもあります。また、2006年には国の登録記念物にも指定されています。



糸満ハーレー及び関連儀式が市無形民俗文化財に指定

旧暦5月4日(ユッカヌヒー)に開催される糸満ハーレーとその関連儀式などが、糸満市無形民俗文化財に指定されました。450年以上の歴史があるといわれている糸満ハーレーは、ウガンパーレー、クヌカセー、アガイスープと、ハーレー行事に係るウガン、ハーレー歌、ハーレー舟、ウェーク、ハーレーギン、アヒラートウエーなどが指定範囲となっています。



3)アガイスープが終わると、ハーレーシンガは西村、中村、新島の順にタン殿内へ行き、ハーレー歌を歌い奉納する。
4)御願ハーレーが終わると、ハーレーシンガは白銀堂へ行き、それぞれの代表が神人から笛を受ける。5)西村・中村・新島から最強の漕ぎ手が乗り込む「アガイスープ」6)一度舟を転覆させて再度乗り込む「クヌカセー」



いとまん

7月の目次

Menu

- わたしの夢
- 02 玉城優弥さん 高嶺小6年
- 03 喜屋武海岸及び荒崎海岸が国の名勝・天然記念物に指定
糸満ハーレーが市無形民俗文化財に指定
- 04 上原裕常市長2期目の市政運営について
パッションとミッションで2期目のかじを取る
- トリプル1な人
- 07 上原謙さん NPO法人ハマスーキ理事長
- トピックスいとまん
- 08 伝統のハーレー歌、個性豊かに歌います♪
大会ヘカウントダウン！and more
- 今年も、来年も、その次も
- 10 平和を願う夏、慰霊の夏
- 糸満ハーレー
- 12 赤躍る 新島総合優勝7連覇
- 暮らしの情報(7月の募集・催し・お知らせ)
- 7月から国民健康保険税の納期が始まります/外国人住民の国民健康保険に関する法律の一部改正について/7月から国民年金の免除申請が始まります/運動教室参加者募集/住宅用太陽光発電システム設置補助金助成についてand more
- 7月のめくめく・7月のぼかぼか・各種相談
- 21 振り込め詐欺に注意！/子育て支援センターめくめくの活動/子育て広場ぼかぼかの活動/法律・行政・人権・健康・福祉の相談
- スポーツいとまん・図書館情報・その他
- 22 夏休み青少年水泳教室参加者募集/夏休み青少年カヌー教室参加者募集and more
- 糸満ふるさと祭り
- 24 糸満が揺れる2日間

わたしの夢

将来の夢は小学校の先生
生徒を成長させられる先生になりたいです

6月8日に「いじめ追放宣言集会」で児童会役員として司会をしました。自分たちでスローガンを考え、みんながいいねって言うてくれてうれしいです。将来は小学校の先生になって、生徒から好かれるだけでなく、成長させることができるようになりたいです。尊敬する新垣千鶴子先生みたいになりたいです。



DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、かなえるもの

たましろう ゆうや
玉城優弥さん 高嶺小6年

沖縄県糸満市 Itoman City



南部の中核として発展を続けてきた糸満市
今、わたしたちのまちは
地域社会のあらゆる場面でつながりを大切に
「つながりの豊かなまち」を実現するため
前へ歩んでいます

■面積 46.63km²(平成23年10月1日現在)
■人口 59,061人【男 29,664人(+20)/女 29,397人(+41)】
■世帯数 22,901戸(+19)
■火災 0件(4) ■救急217件(1033) ※()内は平成24年累計
■基本理念 ひかり みどり いのり ■市の花木 ブーゲンビリア
■市の木 ガジュマル ■市の花 日日草 ■市の魚 タマン
(人口・世帯数・火災件数・救急件数は平成24年5月末現在)

COVER STORY

名城の伝統、
勇壮な海の儀式

梅雨が明け夏の日差しの中、名城ハーレー開催。御願ハーレーで後ンティーが見事2連覇。



6月23日、旧暦の5月4日ユッカヌヒーに、北名城ビーチで名城ハーレーが行われました。御願ハーレーでは後ンティーと前ンティーが接戦を展開し、折り返し後は後ンティーがリードを広げ、そのまま逃げ切り2連覇を達成しました。優勝した後ンティーの一番エーク、伊敷一樹さんは、「2か月間練習を重ねた成果が出た。2連覇できてうれしい」と話しました。その後も多くの観客が熱い声援を送る中、招待ハーレーや婦人ハーレー、門中ハーレーなどが行われました。



うえはら ひろつね
上原裕常市長

経歴
1949年糸満市生まれ。糸満高等学校卒。1967年糸満町役場に採用、商工観光課長、総務企画部長などを歴任し、2007年に市立中央図書館参事監兼館長を務め、同年12月に退職。2008年6月に市長へ就任。2012年6月に再選を果たす。

パッションとミッションで 2期目のかじを取る

糸満市長選挙で再選を果たした、上原裕常市長の2期目が7月6日にスタートする。「新糸満市に元氣と笑顔を」公約に掲げ、パッション（情熱）とミッション（使命）で市政運営のかじを取る。

2期目の最重要課題は？

糸満市が抱える課題は数多くありますが、特に中央公設市場周辺や西崎商業地区の活性化は、最重要課題と考えています。そのため、今回の第32回全国豊かな海づくり大会を契機として、糸満漁港北地区へ高度衛生管理型荷捌所の整備や、地方卸売市場の機能移転、グリーンプロムナードの整備促進をし、ふれあい地区と「道の駅」の結節機能を高め活性化を図ります。さらにその波及効果を西崎地区周辺まで拡大させるため、市場

通り会や地域事業者、商工会と連携を図ります。同時に、糸満漁港中地区については、造船所跡地から公設市場周辺、ボウリング場跡地を有効に活用整備し、活性化を図っていきます。

産業政策について、力を入れたい取り組みは？

農業については、肉牛の拠点産地を促進、花きなど新規就農者の支援に取り組み、担い手づくりを推進します。同時に土地改良、水質保全対策、かんがい排水など農業基盤の向上に努めます。漁業につい

ては、糸満漁港北地区や喜屋武漁港の整備、糸満漁協の製氷施設の設備、「糸満市水産業振興センター」の整備により、新たな水産業の可能性を広げるとともに、水産起業家を支援します。また、商工業については、県内外で物産展を開催し、市内の良質な特産品を積極的にPRするなど、市内事業者の販路拡大を支援します。さらに、市内全域の観光資源化を目指す、県内初の「糸満まるごと博物館」事業に取り組みます。そのほか、増え続ける外国人旅行者への

市場周辺や商業地区の活性化が最重要課題 2期目のスタートに当たり、上原裕常市長がまちづくりに対する決意と抱負について話しました。

対応として、多言語マップの作成や西崎地区への誘致を促す接遇研修事業を導入し、受入体制の強化を図ります。教育・人材について、力を入れた取り組みは？

学校校舎、プール、幼稚園園舎など教育施設の整備充実と併せて、幼稚園での預かり保育や給食の提供、幼保一体化を進め、さらに「確かな学力」をはぐくむため、引き続き、市内小中学校に授業支援を行う指導助手などの追加配置、英語指導助手の増員、学力向上先進県への児童生徒の派遣を行います。

福祉政策について力を入れた取り組みは？

ぬくもりのある住み続けたまちづくりを実現するため、「糸満市地域福祉計画」を策定し、市民のつながりと支え合いによる安心な地域づくりを推進します。同時に、入院時の医療費を中学生まで無料化するとともに、不妊治療へ

の助成を検討します。また、すこやか館を活用した地域子育て支援の充実と、保育所の定員増により待機児童の解消を図ります。

文化政策について、力を入れたい取り組みは？

市民文化の拠点となる市民会館・郷土劇場・中央公民館の複合施設や歴史民俗資料館の建設に向けて取り組みと同時に、ハーレー・ハーレー船の建造、具志川城跡の復元及び南山城跡の発掘調査などを進め、地域の伝統文化の継承に取り組みしていきます。

防災や消防・救急体制について、力を入れた取り組みは？

地域の自主防災組織づくりの促進や防災マップの作成、避難誘導先の確保、市内全域への防災行政無線の整備、老朽化した消防車両の更新、ジェットボートの整備、消防用資機材の充実などを行い、不測の事態への対応を強化します。

「新 糸満市に元氣と笑顔を」実現するため前へ歩む

少子高齢化が進む中で、地域コミュニティの形成はますます重要になると思われますが、その取り組みは？

糸満市では、米須自治会で農村地域再生発見事業として、「村まるごと生活博物館」に取り組みしています。これは、地域の住民が地域に残っている生活習慣や伝統文化の大切さを再確認し、地域の活性化につなげていく取り組みです。このような取り組みをほかの自治会へ広げると同時に地域の魅力を再発見するため、「糸満市百選ポスターカード事業」を実施します。また、「市民提案型まちづくり事業」など市民活動支援センターを活用し、地域コミュニティの活性化を図ります。

行政改革について、力を入れた取り組みは？

最小の経費で最大の効果を実現する行政運営を行うため、組織改編や職員数削減に取り組むと同時に、「第6次行政財政改革大綱」に盛り込まれている数値

目標を達成するため、「市民とともに歩む協働のまちづくり」「安定・自立を目指した財源基盤づくり」など、行革実行プランを着実に進めていきます。

これからのまちづくりに、市民がどのような形で参画してほしいですか？

地方分権時代の到来が見込まれることから、市民と行政が協働する仕組みづくりが重要となります。そのため、重要な機能となる市民活動支援センターの活動強化を図り、NPO講座やファシリテーター講座で協働の普及に努めます。さらに市民活動団体などに各種助成事業情報を提供し、自立的支援を促すと同時に自治公民館との連携強化を図り、コミュニティビジネス、ソーシャルビジネス活動などを通して、支え合いの社会が構築できるよう、市民参画の仕組みづくりを推進します。また、行政懇談会や地域懇談会を引き続き開催し、市民との意見交換を図っていきます。

Uehara Hirotsune

トリプルあい

な人

File_03
糸満を愛するいちまんちゅ

1943年、舟大工の父、新太郎さんの三男としてミクロネシアのボナベ島で上原謙さんは生まれた。

新太郎さんは、戦争に突入しようとし、材料となる木材が減る時代の中、「南洋ハギ」といわれる独特な工法の舟を考案した。

謙さんは、幼いころに故郷糸満へ戻った。父ゆずりの手先の器用さを生かし、最後のミーカガン(水中眼鏡)作りの名人として知られる金城勇吉さんの手仕事を、教わりながら手伝うなど、海を遊び場にしていた。

「昔の糸満は、ウミンチュのまちとして活気があった。ウミンチュたちは漁に出て、魚を山ほど取ってきては、あつという間により分けた。アンマーたちは頭にパーキを乗せ、『イユ コーンチョーラニー(魚を買いませんか)』と声を張り上げ町に売りに行った」と話す謙さん。

1975年、沖縄国際海洋博覧会の開催に伴い、海フゾー(ウミンチュが作った木製のタバコ入れ)の製作依頼を受け、仲間と一緒に1,000個製作した。その後、漁具の収集や複製を本格的に始めるようになった。きっかけは、タクシー運転手として働いていたころに出会った、当時糸満小学校の教師をしていた前田先生だった。

「糸満は、ウミンチュの歴史が深いまちなのに、資料が少なすぎる。子どもたちにもっと詳しく教えた」と悩む前田先生に、「ウミンチュ講座を開いて、子どもたちにウミンチュ文化を伝えよう」と話した謙さん。

先人たちの知恵や技術、活躍を伝えたい 糸満が世界に誇るウミンチュ文化



うきはら けん
NPO法人ハマスーキ 理事長 上原 謙さん

それからは、仕事が終わると漁具作りやウミンチュからの聞き取り調査などで忙しい毎日を送った。その後、自宅の一部を工房にして漁具などを展示し、開放した。そういった活動を始めてから、父の偉大さが分かったと話す謙さん。

現在は、海のふろさと公園内南側に「糸満 海人工房・資料館」をオープンさせているほか、「糸満帆掛

サバニ走せ一大会」を毎年主催するなど、日々、精力的に活動している。「糸満のウミンチュたちは、物資が乏しい中、ミーカガンなどの考案もあり、アギヤー(潜水を主体とする追い込み漁)といった漁法などで活躍した。時代とともにまちも変わったが、これからも糸満のウミンチュ文化を伝えることに大きな意味がある」と語った。



guide 糸満 海人工房・資料館

糸満 海人工房・資料館は、謙さんが長年にわたって収集した漁具や民具などを見学できる施設です。資料館の一部は工房になっており、サバニの修復や漁具の複製などを行っています。また、地元小学校や各種団体からの依頼を受け、ウミンチュ講座や体験学習も行っています。そのほか、ピン玉編み体験、ウェーク作り、サバニ体験や貝を使った小物作りなど、糸満ウミンチュにちなむいろいろな体験学習ができます。詳しくは、NPO法人ハマスーキ ☎098-987-1550) まで。

D・T予防接種(集団)

日時 7月26日(木)、31日(火)、8月8日(水)、19日(日)

場所 糸満市農村環境改善センター

受付時間 13時15分～14時15分

※8月19日のみ9時～10時15分

対象者 小学校6年生(未接種者)

接種料金 無料

※母子手帳を必ずお持ちください。

※受付時間に遅れると接種できませんのでご注意ください。

B・C・G予防接種(集団)

日時 8月9日(木)

場所 糸満市農村環境改善センター

受付時間 14時～15時

※8月19日のみ9時～10時15分

対象者 生後3か月～6か月未満

接種料金 無料

※母子手帳を必ずお持ちください。



子宮がん、乳がん集団検診が始まります

次の方を対象に、子宮がん、乳がん検診を実施します。受診の際は健康保険証を持参してください。また、4月以降に糸満市へ転入された受診対象者で、受診券が届いていない方は、健康推進課までお問い合わせください。

子宮頸がん 20歳以上で前年度に市の子宮頸がん検診を受診していない方

乳がん 40歳以上で前年度に市の乳がん検診を受診していない方

■集団検診日程表(受付時間 平日 13時30分～14時30分/休日 8時30分～10時30分)

実施月日	実施会場	対象区域
7月17日(火)	農村環境改善センター	南区、前庭区、新川区、兼城、北波平
7月18日(水)	農村環境改善センター	新島区、新屋敷区、上之平区、西区、町端区
7月19日(木)	農村環境改善センター	武富、賀数、座波
7月20日(木)	農村環境改善センター	照屋、大里、国吉、与座、豊原、新垣
7月24日(火)	西崎陸上競技場会議室	西崎1丁目、西崎2丁目
7月25日(水)	西崎陸上競技場会議室	西崎3丁目、西崎4丁目、西崎5丁目
7月26日(木)	西崎陸上競技場会議室	西崎6丁目、潮平
7月27日(金)	西崎陸上競技場会議室	阿波根、西川町
8月1日(水)	社会福祉センター	真栄里、伊敷、名城、小波蔵、喜屋武、南波平、福地、東里
8月2日(木)	社会福祉センター	糸洲、伊原、山城、真壁、米須、真栄平、宇江城、大度、摩文仁、潮崎町
8月5日(日)	農村環境改善センター	未受診者(対象区域なし)

※対象区域は目安です。どちらの会場でも受診できます。

体にやさしい「お助けレシピ」を紹介します



大根の薄くず煮

糸満市食生活改善推進員のお助けレシピを紹介します。

材料(6人分)

- ▶大根450グラム▶ニンジン150グラム
- ▶生しいたけ90グラム▶鶏ひき肉90グラム
- ▶グリーンピース60グラム▶だし汁900cc
- ▶塩小さじ1▶みりん大さじ1
- ▶しょうが(おろし)大さじ1▶かたくり粉大さじ2

作り方

- ①大根を2センチ角に切る。ニンジン、生しいたけは大根より小さい角切りにする。
- ②鍋にだし汁を温め、野菜、しいたけを入れて煮立ったら火を弱め、5～6分煮て塩、みりんを入れ、鶏ひき肉を加えてほぐす。
- ③あくを取り、野菜が柔らかくなったらしょうがとグリーンピースを加え、水溶き片栗粉でとろみを付ける。

カロリー 74キロカロリー



大きくて、すてきな絵ができたよ♪ 世界一大きな絵・2012 PEACE DAY IN OKINAWA

6月15日、世界一大きな絵プロジェクトが、平和祈念公園にて実施され、市内外の幼稚園から約2,000人の園児とその保護者らが参加しました。世界の子どもたちが国や人種を超えて一枚の絵を完成させることにより、共通の喜びを分かち合うことを目的としており、完成した絵は、2016年開催のリオデジャネイロオリンピックへとつながれ、展示される予定です。晴天の中、園児たちは地面に広げられた5メートルの白い布に思い思いの絵を描き、完成した絵を保護者が縫い合わせていきました。

大会へカウントダウン! 「第32回全国豊かな海づくり大会」残暦板除幕式

6月20日、「第32回全国豊かな海づくり大会」の開催150日前イベントとして、残暦板除幕式が道の駅いとまんにて開催されました。関係者で一斉にひもを引くと、カラフルな残暦板が姿を現し、会場は拍手に包まれました。上原裕常市長は「成功に向けてさらに広報活動を行っていききたい」とあいさつしました。アバサングショも開催され、参加したにじのはし保育園の園児たちは、元気いっぱいにアバサングダンスを踊りました。残暦板は道の駅のほか、市役所にも設置されています。



未来のハーレーシンカが力漕! 少年少女ハーレー大会

糸満ハーレー前日の6月22日、糸満漁港中地区で「少年少女ハーレー大会」が開催されました。青少年の健全育成と伝統行事の正しい継承を目的に開催されており、市内から10自治会が参加しました。競技は、小学生、中学生の部で男女に分かれて行われ、男女共に前地区が総合優勝を果たしました。各種目の結果は次のとおりです。
【小学生の部】女子優勝 新川区・男子優勝 南区
【中学生の部】女子優勝 町端区・男子優勝 町端区



平和への願い、若い世代から届けたい 喜屋武青年会奉納エイサー

6月23日の慰霊の日、平和祈念公園とひめゆりの塔にて、喜屋武青年会により戦没者の供養のための奉納エイサーが行われました。約30人が威勢よく掛け声を響かせ、勇壮な踊りと折りを戦没者へ奉納しました。喜屋武青年会会長の小堀端和紀さんは「礎には僕の身内の名前も刻まれている。僕たち若い世代にも何かできることはないか」と思い、青年会のメンバーや先輩たちと話し合って企画しました。戦没者のみ霊を慰めるとともに、平和への願いを若い世代からも発信していきたい」と話しました。



Pick Up 伝統の歌、個性豊かに歌います♪ 平成24年度 糸満ハーレー歌大会

6月17日、糸満ハーレー歌群の普及・啓発を目的とした「糸満ハーレー歌大会」が、農村環境改善センターにて開催されました。同大会は、創作部門と伝統歌唱部門とに分かれ、約140組が参加した前日の予選から17組が勝ち抜き、当日の本選に出場しました。会場は立ち見が出るほどの観客であふれ、拍手や指笛などで大会を盛り上げました。



1) 伝統歌唱部門最優秀賞・玉城良正さん/2) 創作部門最優秀賞・西崎小学校合唱部/3) 創作部門優秀賞・糸満小学校音楽部/4) 伝統歌唱部門優秀賞・喜味田朝薫さん



歯みがきは じょうぶなからだの 第一歩 平成24年度 デンタルフェア

6月3日、糸満市農村環境改善センターで平成24年度「デンタルフェア」が開催されました。デンタルフェアは、口腔の健康維持に関する知識を普及し、虫歯や歯周病の予防習慣の定着を図ることを目的に毎年開催されています。会場では、お口の健康相談コーナー、フッ素と歯磨き練習コーナー、お口の細菌観察コーナーなどが設置され、親子連れなどたくさんの来場者でにぎわいました。

いじめのない高嶺小にします! 高嶺小学校 いじめ追放宣言集会

6月8日、高嶺小学校で「いじめ追放宣言集会」が開催されました。集会は、いじめをなくすための誓いを表すオレンジのリボンを付けた全校生徒の入場で始まり、各学級で事前に話し合っていた「幸せになる言葉を考えて使う」「困っている友達には声をかける」「相手が笑顔になる言葉を掛け合い、一人一人が輝けるクラスにします」などの「いじめ追放宣言」を発表しました。最後は、集会の司会をつとめた児童会の生徒が「笑顔いっぱい、いじめのない高嶺小にしていきたいと思います」と締めくくりました。



今年も、来年も、その次も

平和を願う夏、慰霊の夏

沖縄戦終結から67回目を迎える夏、恒久平和を願う祈りに包まれて



1) 慰霊の日、琉球の塔の献花台やその周囲は、花や供物で埋め尽くされます／2) 沖縄戦全戦没者追悼式では、約5,000人の参加者が正午に黙とうを捧げました／3) 平和の礎の前で供物を捧げる女性／4) ひめゆりの塔で涙をぬぐう参加者／5) 沖縄全戦没者追悼式の前夜祭で灯された「平和の灯火」と「平和の光の柱」／6) 平和レイクコンサートで合唱をする真壁小学校の生徒／7) 平和の礎クリーンで汚れを拭き取る子どもたち／8) 萬華の塔で行われた真壁小学校3年生の平和学習。壕の中をのぞき「真っ暗で怖い」／9) すみせんの塔で焼香をする参加者／10) 平和祈念読み聞かせ会の様子／11) 糸満南小学校の平和学習で南風原春子さんの体験談に聞き入る子どもたち／12) 沖縄戦までの歴史を学習する兼城中学校の生徒たち

風化させてはならない
記憶を次世代へ



戦後67年目の慰霊の日、沖縄は恒久平和を願う祈りに包まれました。

ありませんでした。

6月23日、「慰霊の日」は沖縄全戦没者追悼式が平和祈念公園で開催されました。県内外から多くの遺族らが参列し、追悼の祈りを捧げました。当日は、平和の礎や琉球の塔など市内各地の慰霊碑にも朝早くから遺族らが訪れ、刻まれた犠牲者の文字をなぞり、線香や花を手向け、ありし日をしのぶ姿が途絶えることはありませんでした。

6月16日、第17回糸満市平和祈念祭が平和祈念公園で開催されました。同祈念祭は、平和の礎クリーンと平和レイクコンサートで構成されており、平和の礎クリーンでは婦人会や子ども会、一般の市民らが参加して、平和の礎の表面をきれいに拭きました。平和レイクコンサートでは、オカリナアンサンブル詩音による演奏、紅短歌会による短歌の朗読、真壁小学校の生徒による合唱、各サークルによる詩の朗読や手話ダンスなどが行われ、ステージから平和の大切さを訴えました。

今年で沖縄戦終結から67年目の夏を迎えます。戦争体験者が減っていく中、沖縄戦の体験を風化させることなく、次世代に継承していくこと、「慰霊の日」を前に市内各地でさまざまな取り組みが行われました。6月8日、真壁小学校3年生20名が、萬華の塔にて平和学習を行いました。真壁出身の新垣昇さんが「戦後、真壁に帰ってきたらここに人骨が山積みになっていて、地域の人たちの寄付によって慰霊碑が造られた。今では一万以上の魂が眠っている」と、自身の体験を語りました。



願ひかけ、漕ぎ抜く男たち 新島 総合優勝7連覇

糸満
ハ系

開 糸満ハーレーは御願バーレーで幕開け。2、160メートルのアガイスープを制した新島。漕ぎ抜く男たちは、漕ぎ抜く男たちの力、勝利を目指して漕ぐ中村のアガイスープ。

中村 アガイスープが終わるとヌン殿内で盃を受ける。ヌン殿内の庭内でそれぞれのムラのハーレー歌を歌い奉納する。接戦になるほど、舵取りの役割が重要となってくる。糸満ハーレーの見どころの一つ、クスカセー。

渾 渾身の力で勝利を目指して漕ぐ中村のアガイスープ。



赤躍る



でも、西村、中村、新島の三村（ミムラ）が名誉を賭けて熱戦を繰り広げ、多くの観客が応援の太鼓や指笛を鳴らしました。御願バーレーでは、3年ぶりに西村が制しましたが、クスカセーやアガイスープなどで勝利した新島が総合優勝に輝き、7連覇を達成しました。全種目終了後、ハーレーシンカ（漕ぎ手）は、ヌン殿内（糸満のヌルの家）で、各ムラそれぞれ、のハーレー歌を奉納し、伝統行事の成功を報告しました。



ユツカヌヒー（旧暦5月4日）の6月23日、豊漁と航海安全を祈願する「糸満ハーレー」が、糸満漁港中地区で行われました。山嶺毛での御願終了後、旗を合図に御願バーレーが開始。続く青年団バーレー、クスカセー（転覆競争）やアガイスープ



外国人住民の国民健康保険に関する法律の一部改正について

問い合わせ 国民健康保険課 ☎840-8127

現在の国民健康保険制度の外国人の被保険者要件が、住民基本台帳法の一部改正に伴い、7月9日より改正されます。改正により国民健康保険被保険者となる方については、窓口にて届け出を行ってください。

現在の外国人被保険者の要件 ▶外国人登録法に基づく登録を受けている者▶出入国管理および難民認定法の規定による在留資格をもって本邦に在留する者で、1年以上の在留期間を決定されている者。または、1年未満の在留期間を決定された者のうち、客観的な資料などにより1年以上滞在すると認められる者

改正後の外国人被保険者の要件 ▶3か月を越えて在留するなどの外国人であって住所を有する者で、住民基本台帳法による適用を受けた者

国民健康保険課からのお知らせ

問い合わせ 国民健康保険課 ☎840-8127

■国民健康保険高齢受給者証の更新について

70歳の誕生日の翌月から75歳になるまでは高齢受給者証が交付されます。高齢受給者証には、所得などに応じた自己負担割合（1割または3割）が記載されています。医療機関などを受診する際、自己負担割合を示す証明書となりますので、保険証と一緒に必ず提示してください。なお、高齢受給者証は、毎年8月に更新となります。新しい受給者証は7月下旬に発送しますので、8月以降は新しい受給者証をご利用ください。

■平成24年度国民健康保険税の減免申請について

国民健康保険に加入している世帯で、やむを得ない特別な事情（失業・倒産・破産・天災など）や所得の減少により、国民健康保険税の納付が困難な世帯は、国税の減免申請により減税が認められる場合がありますので、滞納のままにせず国民健康保険課の窓口でご相談ください。

■限度額適用認定証・標準負担額減額認定証の切り替えについて

現在の「限度額適用認定証」「限度額適用・標準負担額減額認定証」は、7月末までの有効期限となっています。引き続き認定証が必要な方は、8月1日から切り替えの手続きを行います。

手続きに必要な物 ▶国民健康保険証▶世帯主の印鑑▶1年で90日を越えて入院していた方は、入院期間の確認できる領収書など

■特定疾病療養費受療証の切り替えについて

「特定疾病療養費受療証」をお持ちの方は、7月末が有効期限となっています。平成24年度の所得申告を終えた方については、8月中旬に更新された受療証を郵送します。申告がまだの方は、早めに申告をしてください。

■長寿医療（後期高齢者医療）制度の被保険者証などの切り替えについて

長寿医療制度の被保険者証が切り替えられます。7月末までに郵送か市役所窓口で交付します。8月からは新しい被保険者証（濃ピンク色）をご利用ください。また、8月から「限度額適用・標準負担額減額認定証（薄紫色）」の切り替えも行われますので、市役所窓口で更新の手続きを行ってください。

7月から国民年金の免除申請が始まります

問い合わせ 那覇年金事務所 ☎855-1122

経済的理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合は、申請をして承認されれば保険料の納付が免除されます。

■全額免除制度

保険料の全額（14,980円）免除。全額免除された期間は、保険料を全額納付したときに比べ、年金額が2分の1として計算されます。

■一部納付（一部免除）制度

保険料の一部を納付、残りの保険料は免除。一部免除は3種類です。それぞれの納付額は4分の1納付（3,750円）、半額納付（7,490円）、4分の3納付（11,240円）となっています。一部納付制度は、納付すべき一部保険料を納付されない場合、その期間の一部免除が無効となるため、将来の老齢基礎年金の額に反映されず、また、障害や死亡といった不慮の事態が生じた場合、年金を受け取ることができなくなる場合があります。

■免除申請に必要な物

▶本人の場合／身分を確認できる物（年金手帳、運転免許証、健康保険証など）▶同世帯の家族が申請する場合／身分確認ができる物および免除申請者の印鑑▶別世帯の方が申請する場合／身分確認できる物および免除申請者の印鑑と委任状▶退職（失業）した方が申請する場合／離職票または雇用保険受給者証▶学生納付特例の方が申請の場合／学生証または在学証明書（コピー可）

■免除申請された保険料の追納について

免除または猶予された保険料について、10年以内は納付することができます。ただし、2年を経過した分については、当時の保険料に加算額が付きます。

7月から国民健康保険税の納期が始まります

問い合わせ 国民健康保険課 ☎840-8127

■保険税の納期

保険税は年度（4月から翌年3月）ごとに計算し、8期に分けて納めます。それぞれの納期は次のとおりです。

1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期
7月*	8月*	9月*	10月*	11月*	12月*	1月*	2月*

■保険税の内訳

項目	説明	医療保険分	後期高齢者 支援金分	介護保険 (対象：40～64歳)
所得割	各々の所得から33万円を控除した額に右の率を乗じて算出	9.0%	1.5%	2.2%
資産割	土地・建物の固定資産税額に右の率を乗じて算出	30.0%	6.5%	5.1%
均等割	加入者数に右の額を乗じて算出	16,000円	3,700円	6,900円
平等割	一世帯の定額課税	20,000円	5,000円	4,700円
賦課限度額（保険税の上限）		510,000円	140,000円	120,000円

■口座振替が便利です

保険税を納めに行く手間が省け納め忘れもありません。忙しい方は手続きが簡単な口座振替をお勧めします。
用意する物 納付書、保険証、預金通帳、通帳印

■納められないときはご相談ください

失業のため納付が困難、分割で納付したいなど、保険税の支払いができないときは、滞納のままにせず、まずはご相談ください。申請によって保険税の減免が認められる場合があります。

■非自発的失業による軽減

リストラなどによる失業者について、離職した日の翌日から翌年度末までの期間、給与所得を30%で算定します。雇用保険受給資格者証原本を提示の上、申請してください。

対象者 平成21年3月31日以降に失業し、失業時点で65歳未満であって、雇用保険受給資格者証の離職理由欄に次の離職理由コードが記されている方

- ① 雇用保険の特定受給資格者（倒産・解雇等による離職）【離職理由コード 11,12,21,22,31,32】
- ② 雇用保険の特定理由離職者（雇い止め等による離職）【離職理由コード 23,33,34】

■非自発的失業による軽減

リストラなどによる失業者について、離職した日の翌日から翌年度末までの期間、給与所得を30%で算定します。雇用保険受給資格者証原本を提示の上、申請してください。

対象者 平成21年3月31日以降に失業し、失業時点で65歳未満であって、雇用保険受給資格者証の離職理由欄に次の離職理由コードが記されている方

- ① 雇用保険の特定受給資格者（倒産・解雇等による離職）【離職理由コード 11,12,21,22,31,32】
- ② 雇用保険の特定理由離職者（雇い止め等による離職）【離職理由コード 23,33,34】

■所得申告をしてください

保険税のうち、前年中の所得を基に計算する所得割があります。所得申告をしていないと所得を把握できないため、保険税の軽減やささまざまな給付（入院時の食事代や高額療養費の支給など）が受けられないことがあります。所得申告がまだの方は所得申告をお願いします。

■届け出は14日以内にしてください

国民健康保険に加入したり、やめたりするときは、14日以内に窓口へ届け出てください。届け出が遅れると、さかのぼって保険税を納めることになります。また、届け出前の保険証がない期間は全額自己負担となります。

■日曜納付相談窓口をご利用ください

毎月第4日曜日（12月を除く）の13時から17時まで、保険税の納付相談窓口を開設しています。

募集

運動教室参加者

地域包括支援課 ☎840・8114

内容 ▼ストレッチ▼筋トレ▼脳力トレーニング▼口腔機能チェックなど

利用料 1回100円

対象者 ▼はつらつ生活度

チエックリストで要介護

の疑いがある方▼介護申

請の結果が自立判定の方

▼要支援で介護サービス

を利用していない方

場所 ▼市役所ふくらしや

館／火・木（午前）▼社

会福祉協議会2階畳の間

／月・水（午前）▼願寿

館／月・木・金（午後）

※送迎あり。



運動教室の様子（ふくらしや館）

介護支援専門員嘱託員

地域包括支援課 ☎840・8114

資格 介護支援専門員

募集人員 1名

勤務期間 平成24年10月

～平成25年3月

勤務時間 9時～16時

業務内容 介護予防マネジ

メント

報酬 月額20万円

選考方法 書類審査後、面

接にて決定

応募方法 履歴書に資格免

許証の写しを添えて提出

応募期限 7月31日（火）

主任介護支援専門員嘱託員

地域包括支援課 ☎840・8114

資格 主任介護支援専門員

（沖縄県主任介護支援専門

員研修を修了した方）

募集人員 1名

勤務期間 平成24年10月

～平成25年3月

勤務時間 9時～16時

業務内容 地域包括支援セ

ンター業務

報酬 月額22万円以内

選考方法 書類審査後、面

接にて決定

応募方法 履歴書に資格免

許証の写しを添えて提出

応募期限 7月31日（火）

介護サービス計画書点検嘱託員

介護長寿課 ☎840・8133

業務内容 介護サービス計

画書の点検および指導

資格 介護支援専門員の経

験が5年以上ある方

勤務時間 9時～16時（10

月1日から勤務予定）

報酬 月額20万円

選考方法 書類審査後、面

接にて決定

応募方法 履歴書に資格免

許証の写しを添えて提出

応募期限 7月31日（火）

公立保育所臨時保育士

児童家庭課 ☎840・8131

業務内容 公立保育所での

保育業務

募集人員 若干名

資格 保育士資格（保育士

登録を済ませた者）

待遇 ▼日額7,200円

▼シフト制（週5日、月

～土、1日7時間45分勤

務）▼社会保険あり

募集方法 履歴書に保育士

証の写しを添えて提出

赤十字奉仕団員

社会福祉課 ☎840・8130

内容 男性、女性を問わず、

ボランティアに興味のある

方、意欲のある方を募

集めています。

活動内容 救急法や家庭看

護法に関する研修会の参

加、病院や福祉施設での

ボランティア活動など

募集期間 随時

自衛官

平成24年度自衛官など、採

用試験の受験者を募集します。

航空学生

応募資格 高卒（見込含む）

で21歳未満の者

試験日 9月22日（土）

受付期間 8月1日（水）

～9月7日（金）

一般曹候補生

応募資格 18歳以上27歳未

満の者

試験日 9月17日（月）

受付期間 8月1日（水）

～9月7日（金）

自衛官候補生（男性・女性）

応募資格 18歳以上27歳未

満の者

試験日 ▼男性／受付時に

お知らせ▼女性／9月23

日（日）～26日（水）

受付期間 ▼男性／随時募

集▼女性／8月1日

（水）～9月7日（金）

問い合わせ 自衛隊沖縄地

方協力本部島尻分室

☎992・4141

菜園・表現活動クラブ員

児童センター ☎995・1937

内容 菜園作りや表現活動

（演劇）に興味のある方を

募集しています。

対象 幼稚園児～大人まで

子ども110番の家

糸満警察署 ☎995・0110

内容 子ども110番の家

は、地域で子どもが犯罪の

被害に遭ったとき、危険を

感じたときなどに駆け込め

る場所として、子どもの保

護活動を行います。

※子ども110番の家は、

店舗または個人宅のどち

らでも構いません。

※ご協力いただける方、ご

不明な点がある方はお問

い合わせください。

統計グラフコンクール作品

県統計協会 ☎866・2054

内容 統計知識の普及など

を目的とした、統計グラ

フコンクール作品を募集

しています。

応募期限 9月6日（木）

九州芸術祭文学賞作品

県文化振興課 ☎866・2768

応募作品 小説（未発表作

品一編に限る）

催し・講座

市民ボランティア清掃

議会事務局 ☎840・8100

日時 7月14日（土）

集合時間 9時

集合場所 西崎運動公園西

側駐車場

清掃場所 運動公園周辺

作業内容 ごみ拾い

普通救命講習1

消防本部 ☎992・3661

日時 7月29日（日）9時

～12時

場所 消防本部2階講堂

定員 21名（定員に達し次

第締め切り）

問い合わせ・申し込み

消防本部救急救助係

親子陶芸講座

中央公民館 ☎992・2869

内容 親子で一对の面シー

サーを作ります。

日時 7月21日（土）9時

～12時

場所 中央公民館

対象 小学生の親子

人数 10組

材料費 1,000円

持参物 お手ふき、汚れて

もよい服装（エプロン）

申込期間 7月11日（水）

～18日（水）

草木染め講座

中央公民館 ☎992・2869

内容 ふく木やガジュマル

の枝と葉で、2色染めの

スカーフ・シヨール・エ

コバックを作ります。

日時 ▼7月23日（月）13

時～17時▼7月25日

（水）13時～16時▼7月26

日（木）13時～16時

場所 サークル活動支援セ

ンター

対象 一般成人

人数 20名

材料費 ▼エコバック／1、

500円▼シルクスカー

フ／2、500円▼シル

クシヨール（大判）／

3、500円

※3点の中から選んで申し

込ください。

持参物 エプロン

申込期間 7月11日（水）

～18日（水）

オリジナルTシャツ染め講座

中央公民館 ☎992・2869

内容 郷土の染めを学びな

がら作品を作ります。

日時 7月29日（日）9時

～12時

場所 ひめゆりの駅内（琉

球の館）

対象 幼・小学生（親子）

人数 10組

材料費 2,100円（1

作品）

持参物 お手ふき、汚れて

もよい服装（エプロン）

申込期間 7月11日（水）

～18日（水）

親子ゆし豆腐作り講座

中央公民館 ☎992・2869

内容 親子で大豆からゆし

豆腐とおからサラダを作

ります。

日時 8月8日（水）9時

～12時

場所 サークル活動支援セ

ンター

対象 児童生徒（親子）

人数 10組

参加費 500円（親子

持参物 エプロン、パンダ

ナ、おにぎり

申込期間 7月11日（水）

～18日（水）



催し・講座

ヒップホップ講座

中央公民館 ☎992・2869

ダンスで自分を表現しよう！
日時 7月24日～10月9日
毎週（火）18時～19時
場所 青少年センター

対象 中・高校生
人数 20人

持参物 タオル、水筒、室内シューズ

申込期間 7月11日（水）～18日（水）



ネイル講座

中央公民館 ☎992・2869

ウォーターマールブルーにチャレンジ♪
日時 8月3日（金）14時～17時

場所 サークル活動支援センター

対象 成人一般
人数 20人

材料費 500円

持参物 マニキュア2色以上（ラメ入りは×）パールはOK

申込期間 7月11日（水）～18日（水）

親子ネイル講座

中央公民館 ☎992・2869

つめをかわいく、ラメグラデにチャレンジ♪
日時 8月8日（水）14時～17時

場所 サークル活動支援センター

対象 児童生徒（親子）
人数 10組

材料費 500円（親子）
持参物 ラメ入りのマニキュア1本以上

申込期間 7月11日（水）～18日（水）

チャリティー演芸のつどい

社会福祉協議会 ☎994・0563

日時 7月28日（土）14時～17時

場所 農村環境改善センター
入場料（チャリティー協力金）1,000円

※社協活動資金造成チャリティーとして実施し、収益の一部を東日本大震災の義援金として寄付します。

語っていい友！創刊号

社会福祉協議会 ☎994・0563

内容 ボランティア活動を語るワークショップです。経験のある方、興味のある方の参加をお待ちしています。

第1部／ボランティア活動紹介（14時～15時）

第2部／ボランティア活動ワークショップ（15時～17時）

日時 8月5日（日）

場所 社会福祉センター

※事前に申し込みをしてください。

交通安全指導

児童センター ☎995・1937

内容 交通安全課の警察官が交通安全指導を行います。自転車を持ってくる子どもは、自転車を持ってくる来てください。

日時 7月23日（月）14時～15時

対象 幼稚園児から大人

場所 まあら公園

七夕会

児童センター ☎995・1937

期日 7月7日（土）15時

対象 幼稚園児から大人

場所 がじゅまる児童センター

土壌保全シンポジウム

普及センター ☎889・3515

日時 6月29日（金）14時～16時

場所 農村環境改善センター



海ブドウについて学ぼう！

自然体験学校 ☎80・4500・0170

内容 養殖施設で海ブドウについて学び、摘み取り体験を行います。

日時 7月21日（土）13時～14時30分

※12時50分集合、小雨決行、荒天中止

場所 株式会社日本バイオテック（糸満市字真栄里1931）

持参物 帽子、タオル、飲み物

募集人数 定員30名（定員に達し次第締め切り）

対象 小学校4年生以上

費用 無料

第25回親子木工教室

光建設株式会社 ☎994・5635

内容 親子で木工作業をし、竹馬や本立てを作ります。

日時 7月21日（土）、22日（日）10時～12時、13時～16時

場所 光建設株式会社

対象 小学生のいる親子

定員 各日50組（定員に達し次第締め切り）

材料代 1作品200円

（材料代は社会福祉協議会へ全額寄付します）

申し込み 光建設株式会社へお電話ください。

お知らせ

住宅用太陽光発電システム設置補助金助成が始まります

政策推進課 ☎840・8122

内容 住宅用太陽光発電システムの普及促進、市民の環境保全に対する意識の向上を目的に、これから住宅に太陽光発電システムを設置される方で、条件を満たす場合、設置費の一部を助成します。

補助金 定額5万円

募集枠 20件（応募多数の場合抽選となります）

申請期間 8月6日（月）～24日（金）

※交付決定日以前の着工については、補助金の交付はできません。

そのほか 補助年度から3年間、発電電力量などの調査にご協力をお願いします。

外国人住民の住民基本台帳制度がスタート

市民課 ☎840・8125

内容 平成24年7月9日、住民基本台帳法の一部を改正する法律により、外国人

住民にも住民票が作成されることになりました。

対象者 観光などの短期滞在者を除き、適法に3か月を超えて在留する外国人で、日本国内に住所を有する方

改正スケジュール 国が定めた基準日（平成24年5月7日）以降に仮住民票を作成し、本人あてに送付します。この仮住民票は、国が定めた施行日（平成24年7月9日）に住

民票となり、住民基本台帳法に統合されます。

市内在住で対象の外国人の皆さまも、仮住民票が届き次第内容をご確認の上、訂正などがありま

したらご連絡ください。

届出印を持参の上、銀行で行ってください。

児童扶養手当、母子及び父子家庭等医療費助成の現況届について

児童家庭課 ☎840・8131

内容 現在、児童扶養手当、母子及び父子家庭等医療費助成を受給している方は、受給資格確認のため、現況届の提出が必要です。対象者には通知しますので、指定日に提出してください。指定日に都合のつかない方は、左記の期間内に提出してください。提出しない場合、8月分以降の手当てが受給できなくなりしますのでご注意ください。

日時 8月1日（水）～15日（水）9時～11時30分、13時30分～16時30分

場所 市役所2階市民ギャラリー

※手続きは必ず受給者本人が行ってください。

子育て応援デー

児童家庭課 ☎840・8131

実施日時 毎週（水）10時～12時

実施内容 保育所に入所していない親子への▼保育

住宅用火災警報器を設置してください

消防本部 ☎992・3661

内容 糸満市では、すべての住宅の寝室、屋内階段などに住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。住宅用火災警報器にホコリなどが付くと、火災を感じにくくなり、火災を取り、定期的に作動点検を行ってください。

参加▼給食体験（希望者のみ。250円の実費あり）▼子育て相談

申込方法 毎週（月）10時～17時の間に実施保育所へ申し込み

実施保育所

糸満 ☎992・2403

米須 ☎997・3456

座波 ☎994・7914

喜屋武 ☎997・3663

真壁 ☎997・2833

住宅・アパート用地分譲中

都市計画課 ☎840・8141

内容 糸満南土地画整理地内の土地を分譲中です。詳しくはホームページおよび都市計画課までお問い合わせください。

住宅用火災警報器を設置してください

消防本部 ☎992・3661

内容 糸満市では、すべての住宅の寝室、屋内階段などに住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。住宅用火災警報器にホコリなどが付くと、火災を感じにくくなり、火災を取り、定期的に作動点検を行ってください。

参加▼給食体験（希望者のみ。250円の実費あり）▼子育て相談

申込方法 毎週（月）10時～17時の間に実施保育所へ申し込み

実施保育所

糸満 ☎992・2403

米須 ☎997・3456

座波 ☎994・7914

喜屋武 ☎997・3663

真壁 ☎997・2833

こころの健康相談（予約制）
精神保健福祉士・保健師が応じます
日時 毎月第3水曜日 9時～11時
健康推進課 ☎840-8126

市民相談 市民生活に関する相談に市民相談員が応じます

日時 毎週月～金 9時～16時
場所 市民生活課 ☎840-8123（※祝日は休み）

多重債務相談 司法書士による無料相談

日時 毎月第3水曜日 9時30分～12時
場所 市民生活課（相談室）☎840-8123
定員 先着5名まで随時受け付けています（要予約）

無料法律相談 弁護士による法律相談

日時 毎月第1・2・4水曜日 13時30分～15時30分
場所 市民生活課（相談室）☎840-8123
定員 相談日の前日の9時から先着5名（要予約）

行政相談 役所の仕事に関する苦情や意見など

日時 毎月第1・2・3・4火曜日 14時～16時
場所 市民生活課相談室 ☎840-8123
※上記日程で難しい方は行政相談員と調整してください
行政相談員 金城栄子 994-5978 酒屋祐定 997-3117
國吉恒子 994-6117

人権相談 親子・夫婦・扶養・相続・いじめなど

那覇地方法務局 人権擁護課 ☎854-1215
人権擁護委員：大城美根子・伊敷康子・小嶺良信
宮城美恵子・上原研治・久保田曉・徳元典

健康相談（予約制）健康についての悩みはこちらまで

日時 第1・3週水曜日「栄養に関する相談」9時～12時
第2・4週水曜日「高血圧、糖尿病、肥満など生活習慣病
市民健診結果についてのアドバイスなど」9時～12時
場所 健康推進課 ☎840-8126

ふれあい福祉相談

日時 毎週月曜日～金曜日 13時30分～17時
場所 社会福祉センター（ふれあい福祉相談室）
☎994-0563 ☎852-3000（専用）

障がい者相談 市から委託を受けた方々です

身体障害者相談員 櫻木かほる ☎（自）992-2723（職）995-0789
豊平朝清 ☎992-4741
知的障害者相談員 栄盛庄美 ☎（自）997-2119

高齢者相談 在宅介護などに関して総合的に応じます

日時 毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時
場所 糸満市地域包括支援センター
地域包括支援課 ☎840-8114

障がい者（児）相談 生活・就労などに関する相談や支援

日時 毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時15分
場所 障害者支援センター陽だまり
☎840-8468

教育相談

日時 火・木・金 10時～17時
場所 市青少年センター（がじゅまる児童センター内）
☎995-1957 (gajimaru@southernx.ne.jp)

市民活動相談

日時 毎月第1木曜日 13時・14時・15時
場所 糸満市市民活動支援センター ☎992-5828

振り込め詐欺に注意！

県内において、社会保険事務所や市役所職員をかたった、還付金名目の詐欺事件が連続発生しています。
今年5月、糸満市内でも高齢者を狙い、市役所職員をかたった還付金名目の振り込め詐欺が発生しました。
市役所や社会保険事務所が、ATMを操作させて還付金を返還することは絶対にありませんので注意してください。

不審な電話がかかってきた際には、自分一人で判断することなく、必ず、家族や近所の方に相談するほか、銀行、警察にも相談してください。

問い合わせ 糸満警察署 ☎ 995-0110

子育て支援センター「ぬくぬく」

■育児講座（予約は7日前から）

「ベビーママヨガ（0～2歳）」7月11日（水）10時～
「ママができる子どものヘアークット」18日（水）10時～

■子育てひろば（10時～12時）

▶大川公民館（第2・第4火）▶賀数宿舎集会所（毎週月）
▶ふくらしや館（毎週火～金）※金曜日はびびよタイム（1歳未満）となります。

■赤ちゃん教室

日程 毎月第3（金）14時～16時

場所 ふくらしや館 ※母子手帳を持参してください。

■糸満市一時預かり事業

傷病・出産・介護・冠婚葬祭など、利用する際には登録と予約が必要です。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ ぬくぬく ☎ 852-3633

子育て広場「ぽかぽか」

7月のぽかぽか

■育児講座①「アロマクラフト～虫よけスプレーなど～」
10日（火）10時～12時 ※材料費500円

■サークル活動日 3、10、17、24日（火）

■ベビースタイル 毎週（木）

■ひよこ組（0歳児対象） 10日（火）13時30分～

■相談日 20日（金）10時～

■座談会 26日（木）10時～11時30分

■たなばた会 6日（金）10時～12時

■誕生会 27日（金）11時～12時

■お店屋さんごっこ 14日（土）10時～13時

※30日（月）は休館、31日（火）は自主活動日です。

問い合わせ ぽかぽか ☎ 992-6508

お知らせ

旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海軍従軍看護婦の皆さまへ

社会福祉課 ☎840・8130

内容 旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海軍従軍看護婦のうち、次の要件を満たす方に対して、内閣総理大臣名の書状を贈呈します。書状の請求をされる方は、問い合わせ先へ請求書類を送付してください。同書類は社会福祉課に備え付けてあります。

要件 旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海軍従軍看護婦のうち、外地などに勤務経験のある方。ただし、日本国籍を有する方で本人限り。

問い合わせ 総務省大臣官房総務課管理室業務担当 ☎03・5253・5182

平成24年度戦没者遺児による慰霊友好親善事業の実施について

社会福祉課 ☎840・8130

内容 戦没者遺児による慰

霊友好親善事業は、先の大戦にて父などを亡くした遺児を対象に、父などが戦没した旧戦跡を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民との友好親善を深めることを目的としています。参加費は9万円、日程・実施地域などの詳細はお問い合わせください。

問い合わせ（財）日本遺族会事務局 ☎03・3261・5521

農業用廃プラスチックの処理回収について

J Aおきな ☎992・1666

日時 6月1日（金）～12月21日（金）9時～16時
場所 南部地区農業用プラスチックリサイクルセンター

搬入要件 交付申請書と委任状を記入し、交付場所へ搬入証明書を受領してください。

交付場所 J Aおきなな糸満支店営農課、各購買課持参物 印鑑、免許証、農協通帳口座の写し

新規就農、青年就農給付金の申請について

農政課 ☎840・8134

内容 新規就農、青年給付

金（経営開始型）とは、新規で農業を始められる方または始めている方に、150万円を給付をする制度です。詳しくはお問い合わせください。

不発弾をさわっちゃダメ！

糸満警察署 ☎995・0110

不発弾はいつ爆発するかわからずとても危険です。見つけたら触らずにすぐ警察へ連絡してください。

ポイ捨てはダメ！

生活環境課 ☎840・8124

一部の心ない人が、道路や公園などにタバコの吸殻、空き缶などのごみを捨てています。ポイ捨ては絶対にやめてください。

社会を明るくする運動

保護司会 ☎998・5843

内容 更生保護とは、安全で安心な社会を実現するため、犯罪や非行を防止し、過ちを犯した人の立ち直りを地域社会の中で支えていくことです。7月は強調月間中です。各地域では、深夜徘徊防止や犯罪・非行防止などをテーマとした、住民大会、パレード、一斉夜間

男女共同参画社会に向けて秘書企画課 ☎840・8118

内容 男女共同参画社会とは、男女が社会の対等なパートナーとして、個性や才能を発揮しながら、あらゆる分野に参画する社会のことです。利益や喜びを分かち合い、共に責任を担います。糸満市では、その実現に向けて取り組んでいます。

真心を寄せてくださりありがとうございました

人材育成事業へ寄付金

▼徳元孝進様より文部科学大臣生涯スポーツ功労者受賞記念として5万円
▼内間義人様より一般寄付金として3万円
▼徳元孝助様より故徳元正子様の香典返しとして10万円

社会福祉協議会へ寄付金
▼徳元孝助様より故徳元正子様の香典返しとして10万円
▼照屋キク様より故照屋寛一様の香典返しとして5万円



夏休み少年少女水泳教室
参加者募集

期間 7月25日(水)～8月7日(火) ※土・日を除く10日間
時間 9時30分～11時30分
場所 潮平小学校プール
対象 小学3年生～6年生の泳げない児童

選考方法 抽選→決定通知
申し込み 社会体育課
申込期限 7月17日(火)
保険料 805円(受講決定者は社会体育課へご持参ください)

そのほか 中耳炎、心臓病などの疾患保有者、または医師より入水を禁止されている児童はご遠慮ください。
問い合わせ 社会体育課
☎840・8164

夏休み少年少女カヌー教室
参加者募集

期間 8月8日(水)～10日(金) ※3日間
時間 9時30分～11時30分
場所 美々ビーチいとまん

対象 小学4年生～中学生
申込方法 電話申し込みによる先着順(定員あり)
申し込み 社会体育課
☎840・8164
申込期限 7月25日(水)
保険料 水泳教室に同じ
そのほか 水泳教室に同じ

毎月第3火曜日は
ナイトウォーキングの日

内容 スポーツ推進委員と一緒に、楽しくストレッチ、ウォーキング(4～5分程度)をします。
日時 7月17日(火) 19時30分～21時
集合場所 西崎陸上競技場
対象 誰でも参加できます
問い合わせ 社会体育課
☎840・8164

※雨天時は陸上競技場屋内練習場でストレッチ&筋トレを行います。
※傷害保険などの加入はありません。

第8回糸満市ミニバレー選手権大会結果

エンジョイの部
優勝 MVファイア
準優勝 MVチャンス
混成40歳未満の部
優勝 チーム清太ワイルドだろ
準優勝 PANA
混成40歳以上の部

優勝 新鮮トマト
準優勝 八重瀬ボッチャン
混成50歳以上の部
優勝 やえせスマイル
準優勝 丸善組バースディズ
女子の部
優勝 八重瀬パンダ
準優勝 フロイ

沖縄県少年剣道練成大会
糸満剣志会B3位入賞!

監督 吉良慎太郎
大將 吉良さくら(潮平小)
副將 宮川椎名(兼城小)
中堅 義茂雅楽(兼城小)
次鋒 井野美衣那(西崎小)
先鋒 林海篤(兼城小)
補欠 名嘉亮勝(西崎小)



見事3位入賞を果たした糸満剣志会

糸満剣志会スポーツ少年団
部員募集

練習日時 毎週火・金 18時30分～20時
場所 兼城小学校
対象 幼稚園～小学生(男女)
問い合わせ 金良
☎992・3178

第9回糸満市シングルステニス大会結果
男子Bクラス
優勝 前仲清浩
準優勝 北村博愛
3位 大久保洋
3位 金城治

第35回糸満市中学校体育大会結果

優勝 西崎中学校
2位 糸満中学校
3位 潮平中学校
4位 兼城中学校
5位 三和中学校
6位 高嶺中学校

第27回糸満市総合バドミントン大会について
日時(男女シングルス) 8月11日(土) 9時開会
日時(男女ダブルス) 8月12日(日) 9時開始
場所 西崎総合体育館
申し込み 8月4日(土)までに所定の申込用紙にて
申し込み先 ▼西崎総合体育館 ▼勤労者体育センター ▼WINスポーツ ▼糸満市バドミントン協会

問い合わせ 090・8414・0951(大城) 090・1873・2366(玉城)
※参加資格や参加料についてはお問い合わせください。

中央図書館

みなよむ
☎995-3746

○休館日
7/2、9、13、16、17、23、30

○おはなし会
～絵本と紙芝居の読み聞かせ～
日時 7/14・28(土) 15時～
場所 おはなしのへや

○上映会(入場無料)
日時 7/22(日) 14時～
内容 アニメ
「ぶたくんと100ぴきのおおかみ」
場所 集会室(2階)

○お知らせ
■第1回中央図書館講演会
演題 糸満の海人(ウミンチュ)～語り継ぐべき技と知恵～
日時 7月15日(日) 14時～16時
場所 2階集会室
講師 上原謙さん(NPO法人ハマスーキ代表)

紙芝居 海をみた
対象 親子・一般
定員 約50～60人
※入場無料

○海の日特集
期間 7/7(土)～15(日)
場所 1階フロア
内容 海人が使用していた水中眼鏡、サバニ(模型)などの展示、写真のパネル展示

移動図書館「くろしお号」

※悪天候時は運休。()内は滞在時間

A 7/11 7/25 8/8
高嶺小学校 13:30(30分)
がじゅまる児童センター 16:10(30分)
与座コミュニティセンター 17:00(30分)

B 7/14 7/28
兼城ハイム集会所 14:00(30分)
県営浜川団地 14:40(30分)
阿波根宿舎 15:20(30分)

C 7/19
米須小学校 13:30(30分)

D 7/18 8/1
喜屋武小学校 13:20(40分)
米須団地 17:00(30分)

E 7/21 8/4
賀数公民館 10:00(30分)
おおたばる(賀数宿舎) 10:40(40分)
航空局糸満宿舎 14:00(30分)
願寿館 14:40(30分)
西崎1丁目集会所 15:20(30分)

F 7/15 7/29
西崎さくら公園 10:40(40分)
パークタウン自治会館 14:00(30分)
潮平高層住宅 14:40(30分)
雇用促進住宅 15:20(30分)

G 7/12
真壁小学校 13:25(40分)
潮平小学校 15:00(70分)

H 7/10 7/24 8/7
願寿館 11:20(40分)
兼城小学校 15:00(70分)

「声の広報」届けます

目の不自由な方にも糸満市が発信する情報を知っていただくため、「広報いとまん」をCDに吹き込み、希望者に配布しています。声の広報を希望される方は行政経営課(☎840-8246)までお問い合わせください。

ラジオ広報(FMたまん)

■糸満市役所だより
月～金 ①7時45分～7時50分
②12時55分～13時
③17時55分～18時
土～日 ④12時55分～13時

自治連絡員会議

7/20・8/5 3-C会議室

今月号のつぶやき

キャッチャーガセンターフライを取りに行くくらい、積極的な人になりたい(はせがわ)
私の姉は目が悪い。以前にも、車に乗っていた姉が「見て、あんなところに地蔵さんが何体も・・・」と言うので驚いて見てみると、そこはゴミ置き場で、ゴミ袋がいくつも置いてある普通の光景でした。ほかにも、床に置かれた茶色いカバンを犬だと言ったり、ヤシの木をトータムボールと言ったり、お父さんをお母さんと言ったりするなど、悪いのは目だけなのか疑問になることもあります。そういった間違いを数えたらキリがありません。また、姉はこの季節になるとよく「幽霊を見たかも」という話をするのですが、一切信用しないことにしています(ともみ)